

## 会 議 録

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会 議 の 名 称                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 令和 2 年度 第 4 回小牧市緑の基本計画改定委員会                                                                                                                         |
| 開 催 日 時                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 令和 2 年 10 月 29 日（木）午前 10 時～11 時 15 分                                                                                                                |
| 開 催 場 所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 小牧市役所東庁舎 5 階 大会議室                                                                                                                                   |
| 出 席 者 等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 出席委員 千頭委員長、豊田副委員長、稲垣（武）委員、今枝委員、<br>稲垣（喜）委員、小柳委員、伴野委員、青山委員、<br>小嶋委員（代理：稲吉委員）、鵜飼委員<br>事 務 局 （都市政策部みどり公園課）<br>丹羽課長、佐橋課長補佐、戸松係長、川 嵩主査<br>国際航業(株) 丸山、久保田 |
| 会 議 傍 聴 者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | なし                                                                                                                                                  |
| 会 議 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                     |
| <p>1. あいさつ</p> <p>（事務局：佐橋課長補佐）</p> <p>定刻となりました。会を始めさせていただきます。</p> <p>本日はお忙しい中、小牧市緑の基本計画改定委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>それでは、ただ今より、第 4 回小牧市緑の基本計画改定委員会を開催させていただきます。</p> <p>まず、はじめに、千頭委員長よりご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>（委員長：千頭委員長）</p> <p>今、資料を見ていましたら、第 1 回が去年の 10 月 18 日で 1 年ちょっと前になりますね。第 2 回目が 2 月だったのですが、少なくとも第 1 回の時には、それから 1 年後に世の中がこんなことになってるなんて、誰も想像しなかったんじゃないかと思います。この計画も本来なら 10 年前はかなり地域の方々と一緒に途中で議論したりとかも出来ましたが、少し進め方は違うかもしれないですけど、なんとか形が見えてきたのかなと思います。こういう状況下ですから、気楽に海外含めて遠くに行くわけにはいけないので、逆に言えば、身近なところの公園とか、緑の価値というのは 10 年前より市民の方が意識をしていただけるのかなと思います。そういう意味でいけば、今後 10 年間の小牧の緑の方向性を決めるという意味で大事な計画になると思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>（事務局：佐橋課長補佐）</p> <p>ありがとうございました。</p> |                                                                                                                                                     |

次に、事前配付させていただきました配布資料の確認をお願いします。

(次第「配布資料」に基づき確認)

不足している資料がありましたらお申し付けいただければと思います。

よろしいでしょうか。ご確認ありがとうございます。

それでは、議事の進行につきましては、委員長にお務めいただくことになっておりますので、千頭委員長に議事の進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

## 2. 議題

(1) 第3回改定委員会での主な意見について

(2) 小牧市緑の基本計画(案)について

1) 緑化重点地区における緑化の推進

2) 計画の推進に向けて

3) 計画書(案)全体について

(委員長：千頭委員長)

はい、それではお願いいたします。一番最後に事務局からご紹介があると思いますが、今日の会議を受けた後、基本計画(案)をパブリックコメントで市民の方に広くお示しして、いろいろなご意見をいただく予定になっています。できれば、今日の議論をもって、一応、我々としては内容について合意が取ればいいのかと思っていますので、よろしくお願いします。

では、議題の順番に行きましょうか。といいながら、議題1の前回の改定委員会での主な意見と、それを受けて、議題2の基本計画の案として、どういうふうに修正したかというところについて、まとめてご説明いただけますでしょうか。

(事務局：戸松係長)

それでは、議題(1)「第3回改定委員会での主な意見について」と議題(2)「小牧市緑の基本計画(案)について」を併せて説明させていただきます。

資料1をお願いいたします。第3回改定委員会での主な意見については、資料1に一覧で整理してありますが、全て議題(2)の計画書案に関してのご意見でしたので、資料2を説明しながら、改定委員会での意見への対応についても併せて説明させていただきます。なお、意見に対して対応した箇所は青のラインマーカーで示しております。

それでは、資料2をお願いいたします。2枚はねていただきまして、1ページをお願いいたします。ここからは、序章、計画の概要ということで、計画の目的、

計画の位置づけを示し、2 ページで本計画と S D G s との関連性を示しています。

3 ページをお願いいたします。ここからは、計画の前提条件ということで、計画のフレーム、4 ページで計画の対象となる緑地、5 ページで計画で定める内容を示しています。

6 ページをお願いいたします。ここからは、第 1 章、小牧市の緑に関する現況と課題ということで、細かい内容については、前回までの会議で説明していますので割愛させていただきますが、緑被率の現状や公園等の整備状況、少し飛ばしますが、15 ページからは市民アンケート結果からみた緑に対する市民の意識を整理しています。

17 ページをお願いいたします。ここからは、計画課題の整理ということで、4 つの課題を示しています。この中で、18 ページの青色のマーカーで示してございます「都市型水害」についてですが、先回の改定委員会で「都市型水害の施策もあるが、過去に氾濫したところなど図面をつけてはどうか」というご意見をいただきました。これにつきましては、ここでは欄外に愛知県さんの地図情報サイトであります、「マップあいち」に過去の浸水実績などが掲載されておりますので、このページではサイトの URL を紹介する程度にとどめておりますが、後でご説明します緑化重点地区の緑化計画において、公園を活用した地下調整池の整備に関するページに、過去の浸水実績と調整池の整備箇所の位置関係が分かる図面をひとつの例として添付しています。

19 ページをお願いします。ここも改定委員会での意見の対応になりますが、「太良上池・下池は認知度が低いので、例えば場所を補記してはどうか」というご意見につきまして、下から 4 行目になりますが、大草地域という文言を追記しました。

21 ページをお願いします。ここからは、第 2 章、計画の基本方針ということで、21 ページに計画の基本理念、22 ページに緑の将来像、23 ページに基本方針を示しています。ここに示している内容につきましては、改定委員会においては、特に異議はありませんでしたが、「S D G s について、対応する施策、あるいは将来像や基本方針毎にアイコンを位置付けてはどうか」というご意見に基づきまして、4 つの基本方針毎にアイコンを位置付けました。

24 ページをお願いします。ここでは、計画の目標ということで、「市域全域における緑被面積」と「市民 1 人あたりの都市公園面積」の 2 つの目標を示しています。

25 ページをお願いします。ここでは、総合的な緑地の配置及び都市緑化の方針ということで、市内における骨格的な緑地や緑の拠点などの配置に関する方針を整理しておりまして、前回資料からは中身は大きくは変更しておりませんが、

文章表現やそれに合わせた図面表現を若干修正しております。

27ページ、28ページをお願いします。このページにつきましては、前回の委員会の中でのご意見として、「課題に挙げられた内容が、施策展開に出てこないものがあることから、一覧表で整理するなど、整合性を確認してほしい」というご意見も受けまして、課題から基本理念、緑の将来像、施策といった全体の流れをフロー図として整理しました。

29ページをお願いします。ここからは、施策の展開ということで、各種施策について整理しています。内容につきましては、前回の会議でもご説明しましたので割愛させていただきますが、改定委員会の意見でもあり、若干の表現修正やイメージできる写真、補足資料などを付け加えております。

少し飛びますが、44ページをお願いします。ここからは、前回からの積み残しということで、第4章、緑化重点地区における緑化の推進について整理しています。1. 1. 緑化重点地区の設定ということで、緑の基本計画ハンドブックにおいて、枠内のような要件が設定されていますが、本市では、現在事業が進められております都市再生整備計画区域をベースとしまして、現況で緑被率の低い地域や、緑被率が低くなる可能性のある地域のほか、小牧山周辺などを包含した区域を緑化重点地区としました。具体的な区域は45ページとなります。

46ページをお願いします。ここからは、緑化重点地区の現状と課題を整理しています。まず、1つ目になりますが、「本市の顔としての緑の空間づくり」としまして、公共施設や商業施設などが集積する市の中心地である小牧駅の西側については、既存施設の緑化の充実を図りながら、本市の顔としての機能を高めるため、景観面に配慮した樹種の選定や適正な維持管理など、より質の高い緑化を推進する必要があるとしました。次に2つ目になりますが、「地域の玄関口としての魅力の向上」としまして、地区内には小牧駅をはじめとした6つの鉄道駅があり、一部の鉄道駅周辺では土地区画整理事業が進められるなど、今後、多くの人が鉄道駅を利用することが想定されるため、各駅前の緑の充実を図るなど、地域の玄関口としての魅力向上を図る必要があるとしました。

47ページをお願いします。3つ目になりますが、「緑の少ない地域における緑の量の確保」としまして、緑の少ない地域にあって、公共施設の積極的な緑化や民有地も含めて緑の量を確保する施策を重点的に講じていく必要があるとしました。4つ目、「市民や事業者との連携」としまして、市民や事業者などの活動を維持していくため、補助などの支援も含めた検討により、市民や事業者との連携を図っていく必要があるとしました。5つ目、「歴史的・文化的資源としての緑の活用」としまして、小牧山や岩崎山など、地域のシンボルとなっている緑については、地域固有の歴史的・文化的資源としての市民の認識を高め、市民・行政が連

携して保全・活用していく必要があるとしました。最後、6つ目になりますが、「地域の安全安心に寄与する緑」としまして、今回の計画の新たな視点でもあります「グリーンインフラ」に配慮し、都市型水害等の被害軽減や今後発生が予想されている大地震に備えるために、公園などのオープンスペースを活用した対策施設の整備などを検討し、地域の安全安心に寄与する緑を確保・整備していく必要があるとしました。

48ページをお願いします。以上の課題をうけまして、緑化重点地区における緑化計画として、5つの計画を位置づけました。1つ目、「本市の顔、地域の玄関口としての緑づくり」においては、本市の玄関口である小牧駅駅前のにぎわい空間となる公園の整備とともに、田県神社前駅の駅前花壇や、間内駅、味岡駅の駅前植栽帯などについて、地域住民などの協力を得ながら、適切な維持管理を行います。2つ目、「公共空間を活用した緑づくり」においては、すでに緑化が図られている公共施設の緑や「やすらぎみち」などの街路樹を適切に維持管理するとともに、市民病院の改築の際に移設が必要となった上切公園については、緑の量が面的に確保できる芝生広場を設け、芝生の持つ効用も活かした公園として再整備を行います。

49ページをお願いします。3つ目、「市民参加型の緑づくり」においては、今後、新しく整備される街区公園での市民参加型のワークショップなどを取り入れた公園整備や、市民や事業者などが参加して行う小牧山の美化活動の継続的な実施や、地域の花壇づくりについては、活動団体への支援の充実を図ります。4つ目、「地域の安全安心につながる緑づくり」においては、都市型水害の影響を抑えるために、公園を活用した地下調整池を整備するとともに、防火用の耐震性貯水槽を複数の公園に整備するなど、地域の安全安心を確保します。

50ページをお願いします。最後、5つ目、「地域の歴史・文化を感じる緑づくり」においては、地域のシンボリックな緑である小牧山や岩崎山の樹林地の活用や適切な保全を図っていきます。なお、具体的な位置については、51ページに示すとおりです。

52ページをお願いします。ここからは、第5章、計画の推進に向けてということで、計画の進行管理の対象と方法を整理しています。まず、進行管理の対象としましては、先に設定した2つの目標を対象として、達成状況を数値などで確認していきます。また、市の最上位計画である「まちづくり推進計画」において、下の点線枠内にあるように、緑に関する各種指標が定められていまして、これら指標の進行管理と連携しながら、本計画における各種施策や取り組みについて、総合的に点検・評価を行います。

53ページをお願いします。進行管理の方法につきましては、計画策定後5年

を目途に中間評価を行います。また、計画期間末である令和 11(2029)～12(2030)年度において、本計画の改定作業を行う予定としています。

なお、54 ページ以降につきましては、参考として緑をとりまく近年の動向や上位・関連計画の概要を整理したものを掲載しております。

以上で、議題 1「第 3 回改定委員会での主な意見について」、議題 2「緑の基本計画（案）について」の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

（委員長：千頭委員長）

ありがとうございました。今回、主に新しく追加したものとしては、最後にご説明いただいた 44 ページからの第 4 章、緑化重点地区ですね。まず、そこからご意見いただきましょうか。最後にまた全体を通じてご意見をいただくとして、第 4 章、緑化重点地区について何かありますでしょうか。

（委員：稲垣（武）委員）

農業公園の計画というのがあると思いますが、どこまで進んでいるか分かりませんが、こちらについては、実施設計になっていないから位置づけていないのか。どうでしょうか。

（事務局：丹羽課長）

緑化重点地区の方には、エリアとしては農業公園は入っておりませんが、全体の中としましては、37 ページの 3-1-2 の農地の活用促進のところで、「農業公園の整備を進めるなど」というところで表記はさせていただいています。

（委員長：千頭委員長）

この程度の表記で大丈夫でしょうか。もう少し強調したいとか。

（委員：稲垣（武）委員）

多分、実施設計はこれからなので、まだ確定はしていませんよね。

（事務局：丹羽課長）

正式な計画としては、もう少しかかるかなというところです。

（委員：稲吉委員）

45 ページの図面なのですが、左下に凡例がありまして、今回の緑化重点地区は緑で囲まれた区域となっていますが、ほぼ同じ区域に青い破線で都市再生整備区域というものがありますが、全く一緒ではなくて、都市再生整備計画区域の中でも緑化重点地区からはずれているところが、図面で行くと北の方と真ん中あたりの東の方になるのですが、このあたりをはずした理由などは何かありますか。

（事務局：丹羽課長）

都市再生整備計画の部分は、今おっしゃられたように青の点線部分になっていますが、緑化重点地区からはずれている区域につきましては、農地とかがかなり残っているエリアでございまして、緑被率が高いエリアでございまして、区画整

理事業地区からはずれた区域ということもありますので、そういった意味合いで緑化重点地区からは除外させていただきました。

（委員長：千頭委員長）

10年後を見越しても、一応はずしておいても大丈夫ですか。

（事務局：丹羽課長）

そうですね。計画などもない区域ですのではずしても大丈夫です。

（委員：今枝委員）

太良上池、下池のところの公園は、3、4年後には出来るような計画で進められていると聞いたのですが、先ほど、19ページで少しふれられていましたが、計画は進んでいるということでよかったのでしょうか。

（事務局：丹羽課長）

本年度に実施設計を取りまとめまして、来年度から工事の方に入っていきたいと考えております。完成時期につきましては、コロナの影響もありまして、不透明なところもございますが、そこから継続的に整備を進めて、3、4年後には完成する見込みとなっております。

（委員：今枝委員）

完成した時には、この計画でいきますと、どこに位置づけられることになるのでしょうか。

（事務局：戸松係長）

37ページの3-1-3の「水辺を活かした空間づくり」で位置づけております。

（委員：小柳委員）

第4章の緑化重点地区については、今は工事中で緑化も少ないということで、この計画は極めて重要だと思っております駅前について、新しい時代を迎えるための改造が行われていると思いますが、特に病院関係の駐車場が出来たりして、以後の緑化については、非常に注目が高いと思いますので、積極的に進めたいと思います。もうひとつは、新交通システムのループの関係について、撤去されるとは思っていますが、それも併せてどのように考えていますか。

（事務局：丹羽課長）

駅前については、今、委員がおっしゃられたように、桃花台線の撤去に伴い、駅西、駅東ともに順次改修をしていくような予定となっております。駅東には、今、メロディーパークという名称がついた公園がもともとありまして、今後、駅西の方にも、市民が集えるような公園を一部計画していくようなことになっているところですよ。

（委員：鵜飼委員）

駅前の整備については、みどり公園課の所管ではございませんので、少しその

あたりの補足をさせていただきたいと思います。現在、小牧駅は駅前広場が東と西にありまして、西側は、もともとの駅前広場を駅西公園として整備するような形で進めさせていただいております。一方で東側は、新交通システムのインフラについて、運行が終わってから、しばらくの間、存置されておりましたが、昨年度から愛知県の方で、撤去工事を始めていただいております。現在、駅東の駅前広場の西側の一部を施工ヤードとして、現在駅舎部分を、一部橋脚や桁は残っていますが、撤去された状態となっております。引き続き、その施工ヤードを利用して、まずは、駅舎部分があったところのインフラを取り除いて、そのあと、南側の、さきほど委員がおっしゃったループの部分を撤去、また、北側部分のちょうど県道のトンネルになっているところの掘割部分にインフラがありますので、同時に南側も北側も整備をしていくということであります。まだ、数年に渡って工事はかかるとうかがっていますが、随時、撤去工事を進めていただいております。その撤去完了後、駅東公園という既に都市計画決定がされております公園の整備工事に入っていくというスケジュールで進めているところでございます。

（委員：小柳委員）

計画は中長期に渡るものだと思いますが、非常に魅力ある中心拠点としての役割を果たしていけるように、積極的に進めていただきたいと思います。

（委員長：千頭委員長）

緑の基本計画の立場からいっても、10年間の一番大きな変化の部分になるかと思います。

（委員長：千頭委員長）

全体でも構いませんので、他はいかがでしょうか。

（委員：青山委員）

基本計画の内容については特にはこれでよろしいかと思います。ただ、重箱の隅をつつくようで申し訳ないのですが、冊子そのものが全体的には「ですます調」になっていますが、8ページの点線で囲まれた部分のように、一部「である調」になっているところがありますので、こういったところを直して、整合性をとっていただけるとよろしいかと思います。

（委員長：千頭委員長）

そのあたりは最終的には精査されてくると思います。

（委員：伴野委員）

そういうことでいきますと、句読点があつたりなかったり、並び言葉なんかも結構みられますので、文章的に精査されると良いかと思います。

（委員：稲垣（喜）委員）

計画書を見させていただきまして、非常に良くできているなと思いました。ただ、緑化推進をしていくために、小牧市としてどれくらいのお金を使っているのかという金銭的なことが全く入っていないということを感じました。例えば、公園を管理するのにいくら使っているとか、整備をするのにいくらくらい掛かっているということなどを、参考資料でも良いので入れてもらえるとよろしいかと思います。あと、私は東部地区に住んでおりますが、圃場整備された田畑が倉庫に変わったりして、昭和 55 年に国の補助で整備された一等地が、今は倉庫として使われるようになってきています。地権者が高齢化してしまって、休耕田が多くなってくると、そこへ不動産屋が目をつけて、建物を建てていく。そうすると緑が少なくなる。そういった意味では、耕作放棄地の面積とかも数字的に押さえられたらいいのではと思います。

（委員長：千頭委員長）

コストの話しと、耕作放棄地のデータがどこかに入っているといいなということ、最後はゼロカーボンの話しだと思いますがいかがでしょうか。

（事務局：丹羽課長）

コストの部分につきましては、今後、こういった形でまちなかにある公園を含めて管理していくことがベストなのか、市民の皆さんにも力を借りながら、なるべくお金をかけずに管理していくということを、今後の高齢化社会を踏まえたうえで、どんな仕組みでやっていくのが一番良いのかというのが検討課題になってくると考えています。当然、お金をかけて、業者に委託すれば、やっていける部分ではありますが、そういった部分よりもみんなでやっていこうという考え方にしていきたいと考えています。耕作放棄地の面積については、一度関連部署とも調整を取りながら、参考になるような資料があれば少し載せていきたいなと思います。

（委員長：千頭委員長）

コストの話しは、実は本来は大事であって、例えば、民間の企業を経営されている方から見たら、コストの話しが無い計画は計画とは言えないということをご指摘受けたりすることもあります。行政が書く計画とは少し違うかもしれませんが、もし良ければ、9月議会で多分主要施策の成果報告書を提出されていらっしゃると思いますが、あの中で公園に係るコストなども載っていると思いますから、載せるか載せないかは別として、今、小牧では公園を維持管理するとき、あるいは作るときに、これくらいの予算をかけているということ、次回の会議にお示しいただいたら良いかと思います。

（副委員長：豊田副委員長）

計画書を改めて読み直して気づいたところなのですが、25 ページの緑地の配置

方針のところなのですが、4-1 と 4-2 の内容について、かなり重複しているところがあって、どういう違いがあるのかなと少し分かりにくい感じがしました。骨格的な緑地があって、それを有機的に接続することによって、さらに強固な骨格を形作りますというところと、4-2 の方のネットワークというのは、その下のレベルのいろいろな要素でネットワークを形成するという話で、全くレベルが違うという意味で読んでいけばいいのか。例えとして、幹と枝葉という言葉が使われていますが、あまりピンとこないんですよね。幹と枝葉というと木のイメージが出てくるんですが、幹とか枝葉にはなっていないような感じがして、すんなり入ってこない気がします。

あと、30 ページの下の方の右の写真なのですが、この写真の意図はなんでしょうか。市街地内の生産緑地とありますが、この写真を通して、これがどういう状況かということを、多分意図があると思うのですが、市街地内の生産緑地のあまり良くない状態を言いたいのか、どういった意図があるか教えていただきたいと思います。

時々、破線で囲んだ文章と、実線で囲った文章があるのですが、例えば、18 ページでは、グリーンインフラという用語の説明があり、これは本文の用語の説明をしているんだなと思ったのですが、31 ページの北西部地区の公園整備の話については、点線で囲ってはいるのですが、本文の中身のような文章が書いてあったりするので、どういう違いがあるのかなと思いました。

52 ページの第 5 章のところ、進行管理の指標を 2 つ定めていますが、下に上位計画であるまちづくり推進計画における指標が書かれており、この中からピックアップされているようで、このあたりの説明が分かりにくく、本計画の進行管理の指標として、この 2 つにしたという経緯をもう少し説明していただきたい。まちづくり推進計画ではたくさんの進行管理の指標を設けているのに、いわゆる下位計画である緑の基本計画では 2 つに絞り込まれているということが、どういうスタンスであるのかという関係性が今ひとつ分かりにくいと感じました。

（委員長：千頭委員長）

大きくは 4 点になるかと思いますが、まずは 25 ページのネットワークを幹と枝葉に例えたことについて、その例え方がどうかなというご指摘なのですが、いずれ再検討していただくことになるかとは思いますが、今の時点で事務局いかがですか。

（事務局：丹羽課長）

枝葉で例えると、動脈があって、そこから枝分かれしながら、毛細血管につながっていくよというように、大きな緑から小さな公園も含めて、ネットワークを充実するというイメージで枝葉という言葉を使わせていただいております。この

あたりについて、もう少し良い表現がないか再度検討したいと思います。

（委員長：千頭委員長）

幹というとなっすぐに幹を思い浮かべると思うのですが、骨格的なネットワーク自体を幹とおっしゃってて、分からなくもないのですが、もう少し良い表現があるのかを含めて検討をいただきたいと思います。

2 つ目の囲みの文章については、再整理してもらおうということによろしいですか。

（事務局：丹羽課長）

補助説明と本文の内容などに分けしながら、メリハリをつけて、実線、点線を使い分けしながら整理したいと思います。

（委員長：千頭委員長）

見やすくという思いもあって、四角の囲みで強調されていると思いますが、一度整理をお願いします。

それから、30 ページの生産緑地の写真については、どうでしょうか。

（事務局：丹羽課長）

本来であれば、市街地内の貴重な緑ということでご紹介したかったのですが、言われるように今の写真では、少しさみしいようなイメージを持たれてしまうかもしれませんので、載せる写真についてはもう少し検討させていただきたいと思っています。

（委員長：千頭委員長）

最後は 52 ページの指標の設定の仕方ですが、ご指摘のとおり、普通は上位計画では絞った指標、下位計画ではたくさんの指標を設けるとというのが一般的だとは思いますが、このあたりはいかがでしょうか。

（事務局：佐橋課長補佐）

絞った理由をもう少し記載するようにしたいと思います。

（委員長：千頭委員長）

まちづくり推進計画にあがっている 9 つの指標については、実際はみどり公園課の方で進行管理をされているのですよね。

（事務局：丹羽課長）

一部、耕作放棄地など農地の関係は違った部署で進行管理していく形にはなります。農地についても緑としてとらえていますので、こういったものも含めて緑被面積と、公園部局における一人あたりの都市公園面積を進行管理の対象としていますので、そのあたりをまちづくり推進計画の指標の中から目標はこの 2 つにしましたという追記の文章が少し必要かなと思っております。

（委員長：千頭委員長）

緑の基本計画は、全てがみどり公園課だけが所管するものではもちろんないと思いますが、そのあたりも踏まえて、24 ページの計画の目標のところ、ここには緑の基本計画の目標として 2 つの目標があがっているのですが、むしろ、このところに、まちづくり推進計画で緑に関わる目標としては、全部でこういったことがあがっていてというようなことを書いておいた方が良いのかもしれない。少しそのあたりはご検討ください。例えば、緑被面積がまちづくり推進計画にあがっているということは、緑被面積や緑被率は多分定期的に航空写真等で把握されると思いますが、それはまさにみどり公園課の所管ですよ。

（事務局：丹羽課長）

中間評価も含めて、緑被面積などを報告しながら、管理していくことになるのかと思います。

（委員長：千頭委員長）

表現の仕方として、2 つの目標の次のところに、まちづくり推進計画における指標についても関連する指標として、例えば、目標として設定していますといったようなことを 24 ページの続きに入れても良いように感じますので、少しご検討ください。

（副委員長：豊田副委員長）

まちづくり推進計画にある指標というのは、なんとなく指標が多すぎる気がしますが、緑の基本計画の指標としては、もっと良い指標があるのではとも思います。選ぶとしたら、この 2 つになると思いますが、例えば、方針とかで掲げたものを確認するという意味では、独自の指標というものもあると良いかなとも思います。ちなみに都市公園の整備率とはどういう割合なのでしょう。

（事務局：戸松係長）

すでに計画されている都市公園に対し、どれだけの整備が終わっているかという割合になります。今後、分母も増えていくし、分子も増えていくことも考えられます。

（委員：稲吉委員）

全体を通してですが、第 1 回目の時は最終的などんな計画書ができるのかなと思ったのですが、今回、図面をしっかりと作ってありますし、データの整理もされてますし、写真も先ほど少し指摘はありましたが、良い写真もあったりして、よくまとめていただいたと思います。その中で 3 つ意見を言わせていただきたいと思います。1 つ目は 11 ページの(4)樹林地の分布について、3 行目、4 行目のところに「寺社を中心に 1,000 m<sup>2</sup>以上の樹林地がみられる」とか、「住宅地の中にも 300～1,000 m<sup>2</sup>の樹林地が点在しています」と書かれていまして、下の規模別樹林分布や 9 ページに緑被状況図もありますが、県内の 10 万都市の緑被状況をみると、

割と小牧市は私のイメージではありますが、市街化区域の緑が多いなと思っていて、市街化区域内の樹林地がどういう樹林地かはよく分かりませんが、今回の基本計画の中でやってくださいというわけではありませんが、今後、この基本計画をまとめられてから、次の細かい施策に移っていくので、こういった市街化区域内の樹林地をぜひ永続的に守っていけるようなことを考えていただけると良いなと思います。

2つ目は、一番はじめの事務局の説明でもありましたけど、18ページの都市型水害の話で、この基本計画では脚注でここを見てもらうと図面がありますよというふうに書いてありますが、これは緑の基本計画というよりは、本来、都市計画マスタープランでやることかもしれませんが、最近、全国的に大規模な豪雨が多く、都市の水害が増えていまして、長野県の千曲川や多摩川とかでも水害が起きていますが、ああいうのは、よく見ると、もともと浸水想定区域になっているようなところに開発をして、住宅を建ててしまっていて、水害対策が十分でないので、水害が起きたということが非常に多いので、小牧市の水害の状況はよく分かりませんが、もし影響が大きいのであれば、本来は図面をつけて、例えば農地でも水害のことを考えると、防災上、農地を保全した方が良いとか、そういったことを計画の中で言及した方が良いかもしれないですし、あまり、そういう影響がなければ、このような書き方でもよろしいのかなと思います。そのあたりを検討していただけたらと思います。

最後、3つ目は語句について、いくつか気になったところがございますので、少しお話をしたいと思います。36ページに「2.3 緑を活かした地球温暖化対策」と書いてあって、都市の緑でヒートアイランド現象などを抑制するといったことは良く聞くのですが、部分的にCO<sub>2</sub>の吸収というのもあるのですが、地球温暖化対策というと、本来、日本全体とか地球規模で森林を保全するとか創出するとかといった話なので、例えば、都市環境対策とか少しそれくらいの方がいいんじゃないかなと思いました。ただ、総合計画とかほかの計画との兼ね合いもあるので、変えてくださいというわけではありません。

それから37ページのところで、「3. 緑を活用して心身を養う」の施策の中で、まずはじめに3.1で「緑とふれあう場の整備・充実」という書き方がされていますが、中身を見ると、施策の展開で3.1.1から3.1.4まで出てくるんですけど、1つ目と2つ目は整備・充実というよりも活用というふうで、もともとの一番上に出てくるタイトルも活用なので、少し活用という言葉を入れた方が良いのではないかなと思います。同じことが39ページの「3.3 緑が持つ健康増進機能の活用」とありまして、ここは活用と書いてあるのですが、施策の展開のところの3.3.1の中の本文を見ると、ここは活用より整備になるのではないかなと思います。そう

いったところで、整備・充実が大事なら、中身を変えるか、活用が大事なら整備を進めて活用していきますといったように、少し整合を取っていただけたら良いなと思いました。

（事務局：丹羽課長）

活用だとか、整備・充実については、中身をしっかりと精査しまして、どちらの表現方法にしたらいいのかを含めて、検討したいと思います。また、都市型水害の話については、残しておいた方が良いような農地であったりとかについては、農業振興の区域など、他の計画ともチェックが必要になってくると思いますので、ここに載せることで、この活用の仕方が少し制限されてしまうのではないかなという部分もありますので、慎重に他の計画との整合性を取っていきたいと思います。あと、温暖化対策の表記の仕方に関しましても、表現の仕方などをチェックしまして、精査をかけていきたいと思います。

（委員長：千頭委員長）

最後の点は、都市環境の改善さらには地球温暖化の防止にもみたいな書きの方が良いかもしれませんね。あと、ご指摘のとおり、充実という言葉が良く出てきているんですけど、充実というのが何を指すのかがやや分かりにくいので、行政的には整備するのか、活用するのか、保全するのかいろいろあると思いますが、意味合いを精査していただけるとよいと思います。

（委員：青山委員）

39 ページの「地域の貴重な緑の保全」のところで、マメナシの写真が出ていますが、マメナシという木はこのあたりにあまりなく、近隣でもあまり自生していない木なので、できれば、マメナシのいわれなどを少し書いてもらった方が良いのかなと思います。

（事務局：丹羽課長）

少し検討してみます。

（委員長：千頭委員長）

これこそ、点線の囲いで書く内容になりますね。

（委員：稲垣（武）委員）

少し教えてほしいのですが、42 ページのところに緑化推進協議会の紹介がありますが、現在、会員数は減少傾向だと思いますが、一番のピーク時からどれくらい減少しているか教えていただけませんか。

（事務局：丹羽課長）

手元にデータを持ち合わせていないので、詳しい数字はまた後ほどご連絡させていただきます。

（委員：稲垣（武）委員）

減ってきていると思いますので、しっかりとしたPR活動などが必要かなと思います。

（事務局：丹羽課長）

今年度については、一般会員の方は、このコロナの関係で募集の方はかけていませんが、来年度におきましてはコロナ禍の中でも随時やれることはやっていくという方向性に持っていきたいと思っています。また、PRの方は積極的にやっていきたいと思っています。

（委員：小柳委員）

私は緑化推進の方の会員でもあります。立場上、緑化推進の立場から花苗を年2回植えています。今年は1回目は中止にしましたが、2回目は我々で花壇を整備していますが、そこにきれいに植えています。私は一度意見したことがあるのですが、せっかく支給してもらった花苗について、どのように植えられているか追跡が必要ではないかと。また、高齢の関係で、おそらくパブリックコメントをすると、手に負えないという声も出てくるかと思っています。本当によく管理されている公園とそうではない公園もありますが、それでも委託料は一緒といったこともありますので、そういったことをちゃんとチェックしながら、どういう方法が良いかも含めて良く相談しながらやってもらう必要があると思います。また、農地については、どんどん減っていく方向にあるので、この計画だけでなく、上位計画でもしっかり位置づけてもらって取り組んでいってほしいと思います。

（委員長：千頭委員長）

それでは、今いただいたご指摘を受けて、修正をしたうえでパブリックコメントにかけるということによろしいでしょうか。

－全員、了承－

ありがとうございました。では、事務局の方、今日のご指摘を受けて修正したものを資料として、できれば委員の方にもパブコメの前にお送りいただけますか。あとはパブコメでどういう意見が出てくるか分かりませんが、現段階として今日のご意見を受けて修正したものが計画書になるということになります。

では、議題としては以上になりますので、その他ということで、改めて今後の予定を事務局の方からお願いできますでしょうか。

### 3. その他

- ・ 今後の予定
- ・ パブリックコメントについて

(事務局：丹羽課長)

それでは、今後の予定につきまして、説明させていただきます。別紙の改定スケジュール案をご覧くださいと思います。

この後、12月初旬から1月初旬にかけて、パブリックコメントを実施する予定としております。次回の改定委員会につきましては、パブリックコメントの結果を踏まえて、来年の1月29日、金曜日、午前10時からを予定しておりますので、またよろしくお願ひしたいと思ひます。また、開催通知の方は各委員様宛に郵送させていただきますのでよろしくお願ひいたします。事務局からは以上であります。

(委員長：千頭委員長)

ありがとうございました。では、12月からパブコメということで、皆様方の方で、もし緑に興味のある方がございましたら、ぜひとも読んでくださいということでお伝えいただければいいかなと思ひます。

では、今日予定していた議事は以上になるかと思ひますので、最後、事務局の方、お願ひいたします。

(事務局：佐橋課長補佐)

皆様、今日はありがとうございました。これをもちまして、令和2年度第4回小牧市緑の基本計画改定委員会を閉会いたします。

本日はどうも長時間にわたりありがとうございました。

以上